

UNIXサーバー版 バージョンアップ内容 (Ver 5.00R00 → Ver5.00R01)

2001年11月16日
松下システムソリューションズ(株)

- ・UNIXサーバー版が Ver 5.00R01 にバージョンアップしました。
変更点は以下のとおりです。

機能改善/変更

GlobalFlow 機能改善

遂行依頼メールの親展対応

代理受信者が誤って受信してしまうことを防止するため、次の遂行者へ送る依頼メールがGlobalメールの場合、親展メールとして送るように変更しました。

サーバー間接続 機能改善

バッファ使用によるメール配送

バッファ使用によるメール配送を行っている場合、指定バッファ領域を越える数の送信メールが発生した時に、バッファを使用せずに配送を行っていたために発生していたメール配送の遅延が起きないように改善しました。

不具合修正

データベースコンバータ

conv

Ver4.72 から Ver5.00 へのデータベースコンバート処理で、グループの階層情報がコンバートされないことがある不具合を修正しました。

ユーティリティ

up_swap

コピーフォワード情報が正しく処理されない不具合を修正しました。

up_load

指定テーブルオプションで、ワークフロー関係(WF05~15)を指定した場合、データがロードされない不具合を修正しました。

GlobalFlow

ビューアデータ中のプロセス情報の宛先インスタンスの下に表示

| | |
|------------|---|
| nwf_viewer | される処理日時が、実際の 処理日時と異なって表示される不具合を修正しました。この不具合は、クライアントにインストールしているワークフロービューアもバージョンアップする 必要があります。 |
| nwf_viewer | ビューアデータ中の本文が帳票で、帳票内に印影が存在する場合、異なる遂行者が印影を押下したものが、同じ印影になってしまうことがある不具合を修正しました。 |
| up_fb30 | 分離設定をAND分離,否認優先に設定し、結合部に起案者または、上位者を設定した場合、分離先の処理が全て終了しても、起案者または、上位者の自分宛書類一覧に書類が表示されない不具合を修正しました。 |
| up_fb30 | AND分離内にOR分離が存在する場合、書類が遂行できない不具合を修正しました。 |
| up_fb30 | テンプレートを作成し、最初の起案時に、OR分離が正常に動作しない不具合と、入力項目に登録されない不具合を修正しました。 |
| up_fb34 | テンプレート設定画面で、デフォルト遂行通知,デフォルト否認通知でメールを送信する設定にし、書類を強制遂行、強制否認した場合、送信者のユーザーコードとユーザー名称が一致しない不具合を修正しました。 |